



レベル4

職場でできること

EXCEPTIONAL EMPLOYEE

- 職場のみんなが医療サービスを受けられているかな？ 労働者としての自分の権利を知ろう。そして、不平等と闘おう。
- 若者の相談相手になろう。それは誰かをよりよい未来へと導くための、思いやりある、刺激的でパワフルな方法です。
- 女性は男性と同じ仕事をして、賃金が10%から30%低く、賃金格差はあらゆる場所で残っている。同一労働同一賃金を支持する声を上げよう。
- 社内の冷暖房装置は省エネ型に！
- あなたの会社は、クリーンでレジリエント（強靱な）インフラ整備に投資しているかな？ それは労働者の安全と環境保護を確保する唯一の方法。
- 職場で差別があったら、どんなものであれ声を上げよう。性別や人種、性的指向、社会的背景、身体的能力に関係なく、人はみんな平等だから。
- 通勤は自転車、徒歩または公共交通機関で。マイカーでの移動は人数が集まった時だけに！
- 職場で「ノーインパクト（地球への影響ゼロ）週間」を実施しよう。せめて1週間でも、より持続可能な暮らし方について学んでみよう。
- 声を上げよう。人間にも地球にも害を及ぼさない取り組みに参加するよう、会社や政府に求めよう。パリ協定への支持を声にしよう。
- 日々の決定を見つめ直し、変えてみよう。職場でリサイクルはできている？ 会社は、生態系に害を及ぼすようなやり方をしている業者から調達をしていないかな？
- 労働にまつわる権利について知ろう。

THE UNITED NATIONS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です



ガイドで紹介したのは、
あなたができることのほんの一部にすぎません。
あなたが一番関心をもてる目標や、
さらに積極的にアクションを起こすための方法について、
詳しい情報を探してみてください！

国連広報センター
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学本部ビル8階
Tel: 03 5467 4451 Fax: 03 5467 4455
www.unic.or.jp

f 国連広報センター (NCTokyo)
@UNIC_Tokyo



(2018年12月発行 40,000部)



The LAZY PERSON'S
guide to
SAVING the WORLD

持続可能な社会のために ナマケモノにもできる アクション・ガイド

貧困をなくそう。安全な水とトイレを世界中に。エネルギーをみんなに そしてクリーンに。やれやれ…。

「持続可能な開発目標 (SDGs エス・ディー・ジーズ)」は、世界を変えるための壮大な目標で、その実現には世界が力を合わせる必要があります。とても自分が関わることのできる話ではないような気がするかもしれませんが、あなたは、ただあきらめますか？
とんでもない！ 変化はあなたから始まるのです。真面目な話。ナマケモノも含めて、地球上の私たち一人ひとりが、一緒になって問題を解決するのです。幸運なことに、私たちが日常生活ですごく簡単に取り入れられる行動もあるんです。私たちみんなが実践すれば、世界は大きく変わります。

世界を変えるためにあなたができることはたくさんありますが、その一部をこのガイドでご紹介します。